

第1回定例岡山県教育委員会議事録

- 1 日 時 令和3年4月2日（金）
開会13時35分 閉会13時58分
- 2 場 所 教育委員会室
- 3 出席者

教育長	鍵本 芳明
委員（教育長職務代理者）	服部 俊也
委員	松田 欣也
委員	梶谷 俊介
委員	田野 美佐
教育次長	池永 亘
教育次長	梅崎 聖
学校教育推進監	平田 善久
教育政策課	課長 大西 治郎
	副課長 江草 大作
	総括主幹 土井 隆史
特別支援教育課	課長 中村 誉
義務教育課	課長 川上 慎治
- 4 傍聴の状況 1名
- 5 報告事項
 - （1）岡山県立岡山操山高校生自殺事案に関する第三者調査委員会からの報告について
 - （2）令和3年度岡山県教科用図書選定審議会委員の任命及び諮問事項について

6 議事の概要

開会

非公開案件の採決

(教育長)

本日の議題の審議に入る前に、議題の公開の可否について決定したい。本日の議題のうち、報告事項（２）は、教育行政の公正を確保する必要があることから、教育委員会会議規則第１２条に基づき、非公開とするよう発議する。

委員から、議題を非公開とする発議はないか。

(委員全員)

(特になし)

(教育長)

この発議は、討論を行わずにその可否を決定することとなっているので、直ちに採決に入る。

報告事項（２）は、非公開とすることに賛成の委員は挙手願う。

(委員全員)

挙 手

(教育長)

全会一致により、本案件は非公開とすることに決した。

報告事項（１）岡山県立岡山操山高校生自殺事案に関する第三者調査委員会からの報告について

・教育政策課長から資料により一括説明

(委員)

指摘の内容を我々も真摯に受け止めて、二度とこのようなことが起こらない体制をつくっていかねばならない。学校と教育委員会が連携して、速やかに情報を収集し対処できる体制をつくる必要がある。今後の対応を検討してほしい。

(教育政策課長)

しっかり報告書を精査し、問題点を浮き上がらせ、改善すべきは改善していくよう進めてまいりたい。

(委員)

このような報告が出たことで、その当時どこに問題があったのか、改めて振り返りながら、しっかりと精査をした上で、今回の案件を次に活かすことが非常に重要である。我々自身もどういう状況であったか整理する必要がある。

(委員)

この事件が発生した際、まだ委員に就いていなかったが、この報告書を見て、教育委員会としての責任の重さを感じた。特に報告書にある、「集会で遺族の了解をしてない内容を説明した」という事などはあってはならないことだと思う。学校、保護者、御遺族、教育委員会等しっかり連携して対処していくことが重要である。

(教育長)

指摘をいただいたように、まず、自殺という案件が起こることを防ぐための体制ができていなかったこと、御遺族の心情にしっかり寄り添った対応が事件発生以後十分できていなかったことを改めなければならない。それから何よりも、事件発生から調査報告がまとまるまで8年以上も時間がかかった事は大いに反省し、今後同じようなことを繰り返すことがないようにしなければならない。内容をさらに精査、整理をして今後の対応を検討してまいりたい。

(委員)

対応状況は適宜、報告してほしい。

(委員全員)

了 承

以下、非公開のため省略。

閉会